

令和3年度第2回愛媛県がん診療連携協議会 がん相談支援専門部会

(Web会議) 議事録

令和3年11月11日(木) 13:30~14:30

出席者 (45名)	NPO法人愛媛がんサポートおれんじの会	松本	愛媛県立中央病院	大矢根、濱田、村上、季羽、渋谷、石山、小笠原、武田、外山、赤澤
	愛媛県庁健康増進課	三宅 担当係長		
	愛媛大学医学部附属病院	塩見、小野		
	済生会今治病院	松岡、池田、斉藤	松山赤十字病院	三好、佐伯、石川
	住友別子病院	和田、山地、高橋	市立宇和島病院	黒田、川中、沼田
	松山市民病院	三谷	四国中央病院	古川、高木、森下
	HITO病院	守屋	十全総合病院	向井
	済生会西条病院	大谷	済生会松山病院	平岡、藤原
	市立八幡浜総合病院	高橋	四国がんセンター	灘野(部会長) 羽藤(副部会長) 藤山(副部会長) 福島、大西、関木 篠原
	愛媛労災病院	田中		
事務局	四国がんセンター	安宅(事務担当)		

挨拶

がん相談支援専門部会 部会長 灘野 成人
 がん相談支援専門部会 副部会長 藤山 幹子
 実務担当代表 四国がんセンター 福島 美幸
 済生会今治病院 松岡 誠子
 愛媛県健康増進課 三宅 宏和
 おれんじの会 松本 陽子

I. 報告・協議事項

1. 各ワーキングからの報告

1) 相談員研修 WG

WG リーダー 篠原瞳(四国がんセンター)

・今年度がん相談員研修会オンライン開催報告

令和3年10月23日(土) 13時~17時15分 Zoomによるオンライン研修

内容「積極的治療の限界を告げられたがん患者・家族の支援」

講義、グループディスカッション

対象者：がん診療連携拠点病院・推進病院の支援センターの相談員など

参加者：21名（県内12名、県外9名）拠点病院が8割を占める

看護師、心理士、ソーシャルワーカーと多職種の視点から各職種の強みを生かした支援方法を検討していくことができた研修会であった。

オンラインでのグループディスカッションの課題あり。

活動報告書とアンケート調査の集計は協議会のHPに掲載。

○アンケート調査より

参加者全員が満足。

対象者理解について振り返ることができた。

全体像を捉えながら今後の相談支援に活かしていきたい。

2) 広報活動 WG WG リーダー 大西明子（四国がんセンター）

- ・がんサポートブックえひめ改訂の活動報告

各施設から担当ページの修正案を送っていただき改定案をまとめた。

12月中旬にオンライン WG にて意見交換を行い、今年度内に改訂案を完成していきたい。

3) 災害 WG WG リーダー 関木裕美（四国がんセンター）

- ・災害時の被災地周辺地域受入れ体制調査フォーマットを情報提供する際の『院内確認ルート』に関するアンケート集計結果報告

院内での確認方法については相談支援センターより各部署の責任者や災害対策本部に確認するとしている施設がほとんどだった。

その他災害時の情報共有についての意見もいくつかあった。日頃の備えとしてできるところは行いながら、専門部会として検討が必要なところは今後の課題としておく。

- ・災害発生時の部会活動中止や延期に関する取り決めについて

集合研修でもオンライン研修でも災害時の判断は大きく変化ないため、災害時の部会活動開催の取り決めが必要。

活動方法として、判断基準となる原案を作成し検討・完成していくので協力をお願いしたい。

4) チェックリスト WG WG リーダー 松岡誠子（済生会今治病院）

- ・各施設内におけるチェックリスト回収中。

未提出の施設は、11月30日17時までに愛媛大学 塩見氏までメールにて提出を。

令和4年1月までにWGで集計し課題の抽出と来年度の検討を行う。

年度末までに結果を配信する。

前年度からリストの変更や評価指標を使用してもらい、回答し難い事項は提出時に書き添えて欲しい。

2. AYA世代支援活動のアンケート実施について

福島美幸(四国がんセンター)

○目的：第3期がん対策推進計画にAYA世代のがん対策が盛り込まれている。

各施設での対応の限界や苦慮していること、他施設の取り組みの情報共有
ゆくゆくは各施設のチーム活動の活性化に繋げていく。

○12月末までに案内、回答を終え来年1.2月で集計しメーリングリストで共有する。

・(おれんじの会 松本氏)

AYA世代の支援は実際難しいところ。課題を明確にすることで改善策を見出せば。サポートサイトにもAYA枠があり、各施設の取り組みが出せるようになることが理想。先日、在宅生活希望のAYA世代の方で若年がん患者在宅療養支援事業の制度が煩雑で利用に至らず旅立たれた。制度を紹介する難しさがあれば自由記載に書いてもらえるとありがたい。

若年がん患者在宅療養支援事業はどれくらい利用されているのか？

→愛媛県健康増進課 三宅氏

昨年は1件。今年度は予定も含めると申請は3件という状況。

II.その他

1.ピアサポーター養成研修

おれんじの会 松本氏

【令和3年11月23日(祝) 10時～16:30 会場：コムズ 対面開催】定員10名

この基礎研修修了者を対象に、12月12日に継続研修を行なう。

ピアサポートと病院の連携について済生会今治病院 松岡氏が講義予定。案内を各施設に送っているので周知をお願いしたい。

2.地域相談支援フォーラム in 四国 Web 開催

福島美幸(四国がんセンター)

(徳島県・高知県主催)【令和4年1月22日(土) 13時～17時20分】

講義+グループワーク予定(後日、案内予定)

3.地域相談支援フォーラム in 四国 開催について

今後(来年度)の開催について実務担当代表者等で検討する。

4.都道府県がん診療連携拠点病院連絡協議会情報提供・相談支援部会予定

第 17 回 令和 3 年 11 月 26 日オンライン開催（内容については後日国がん HP に掲載
れる予定）

5.その他

- ・（済生会今治病院）

コロナ患者受け入れの影響で緩和ケア病棟を閉鎖していたが 11 月 15 日以降再開する
予定。

- ・（おれんじの会 松本氏）

拠点病院の指定要件の見直しが来年度行われる。そのための検討会が厚生労働省で立
ち上がり今月末から議論が始まる。現在の要件の中で、患者の立場に立った時に実態
に合っていない物、工夫してほしいところがあれば意見をいただきたい。現状に合っ
た指定要件の見直しができればと考えている。

- ・（愛媛県健康増進課）

妊孕性温存療法研究促進事業についての県の動向

令和 4 年度から事業開始するように予算の中に盛り込んで進めていく予定。今後進捗
状況について情報提供予定。

以上

議事録担当：市立八幡浜総合病院（次回は、四国がんセンター）